

KOGANEI

ノックシリンダへのセンサスイッチ取付時のご注意

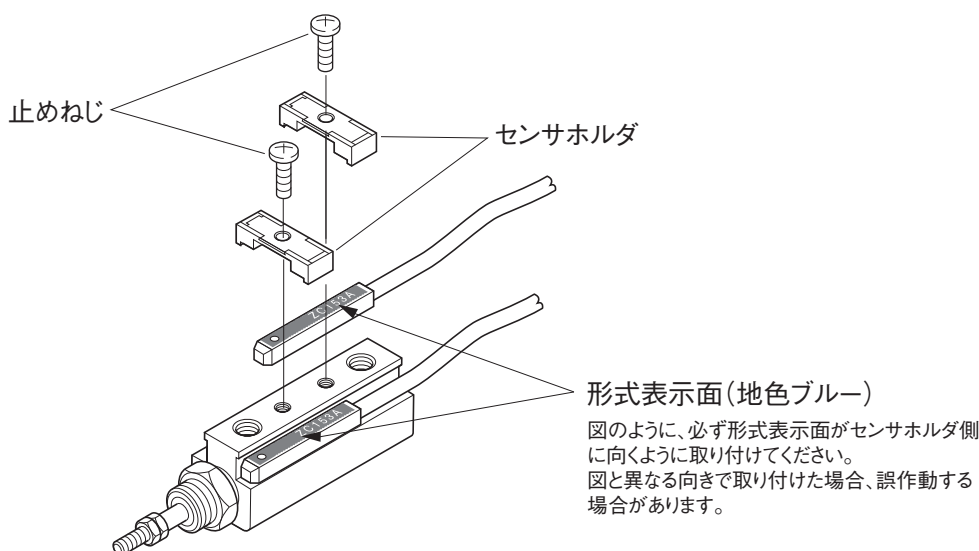
取扱説明書 Ver. 1.0

●このたびは、ノックシリンダをお買い上げいただきありがとうございます。

ノックシリンダにセンサスイッチを取り付ける際は、必ずこの注意事項をお読みいただき正しく取り付けてご使用ください。

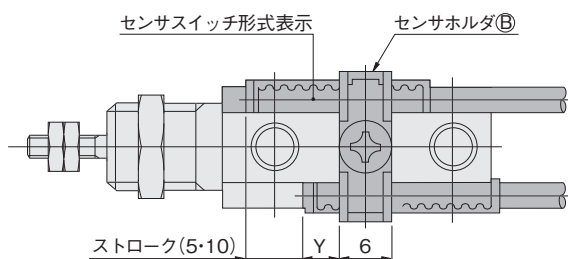
ノックシリンダ(基本形式NDAS)へZC1□□、CS5T、CS11Tセンサスイッチを取り付ける場合は、下図のように、必ずセンサスイッチの形式表示面がセンサホルダ側に向くように取り付けてください。

なお、止めねじの締付トルクは19.6N・cm以下としてください。形式表示面の対面が感度面になります。

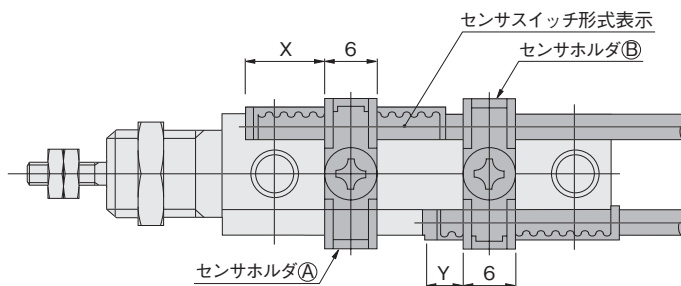


ストロークエンド検出センサスイッチ取付位置

●ストローク5・10の場合



●ストローク15以上の場合



シリンダ径	取付位置	センサスイッチ形式			
		ZC130□	ZC153□	CS5T□	CS11T□
6・10	X	10	8.5	12	
	Y	5	3.5	7	
16	X	10.5	9	12.5	
	Y	5.5	4	7.5	

mm

備考 1 : 左表は標準ストロークの場合の参考値です。

2 : 上図は配管接続口を真上から見た状態です。

3 : センサスイッチは形式表示面がセンサホルダ側に向くように取り付けてください。

4 : 5・10ストロークには、センサホルダ(A)は無く、センサホルダ(B)のみとなります。

センサスイッチを2個取り付ける際は、センサホルダ(B)1個にての取付けが可能です。

この場合ロッド側のセンサスイッチ取付位置は図中Y寸法+ストロークとなります。



危険

必ず上記の取付方法をお守りください。

取付方法を誤ると

- ・センサスイッチが破損する可能性があります。
- ・センサスイッチが誤作動する可能性があります。

※その他、詳細な仕様および注意事項に関してはカタログを参照してください。
※製品に関するお問い合わせは最寄りの弊社営業所または、下記技術サービスセンターへお問い合わせください。



株式会社コガネイ

技術サービスセンター

TEL(042)383-7172